

暗暗 危機

KURAKURA
CRISIS

—4月22日午後15時—

ア
ク
オ
チ
ス
キ
ー
先
生

FOR
R18
ADULT ONLY

うた先輩に続いて
なな先輩も
チヨツキリ団に
さらわれて
1週間：

ついに私の前にも
その首謀者が
現れた。

チヨツキリーヌ……!!

先輩たちは
無事なんですか!?

お二人を
返してくださいー!

先輩たちは
ゼツタイに
私が取り戻して
みせる!

はもりちゃんとも
約束をしたんだ!!

ふふふ
健気で可愛い
後輩じゃないか

あの二人も
心の抛り所にして
最後まで
頑張るはずだ

っ……!





その姿は…一体…



マツクランダーに
改造されてえ♡
ダークイーネ様に
忠誠を誓おうよ♡



キユンキユン…
あなたも



え…？
先輩たちが…

プリキュアが…
マックランダーに？



ボウッ
ボウッ
ジュラララ



い、意味
わかんない…
やだ…こんな…

こんなの…
心…
キュンキュン
しない…

元…戻せるの？
どうしよう…
はもりちゃんとの約束が…

ッ
アッ
ッ
ッ
ッ
ッ



お前にも
こうなるんだよ
キュアキュンキュン



それも
人間で作る普通の
マックランダーとは
ワケが違うよ？

マックラ液で
真っ暗闇自体を
ばらまける
特別製…♡

おかげで
手つとり早く
世界を真っ暗闇に
染められるっもんさ

この
マツクラ
クリスタルでねえ！

あうっ!!
体のなかに…

そいつはね：
お前たちが持つ
目障りなキラキラと
すべてを照らす光を

心地のよい
真っ暗闇に
反転させ：

マツクラランダーとして
改造しちまう代物さ

マツクラランダーに!!
そんなもの
なりたくないっ！

ああっ！

あ！

私も先輩たちと
同じように
されちゃうの!!
そんなの嫌あ！



みちっ
みちっ
みちっ

む、胸が...

はっ!!

お、大きく...



ひいひい!!

はっ!!

体の中で何かが
暴れてるっ!



はっ!!

い、嫌あ...

コスチュームも...



やだやだやだああ!

変わつちやうつ!

変えられちやうつ!



いいねえ...♥
目障りな
プリキュアの
キラッキラが

クラクラの
真っ暗闇に
変転するのは
何度見ても
気分がイイ...♥



変わつて
行くっ!

私の可愛い
コスチュームがつ!

やだっ!

ひっ!



あら

姿だけじゃない...

私の中も
真っ暗闇が
満ちて行つて...

クッキン

溢れだすっ…

さあ新しい
マツクランダーの
誕生だ…♥





どうしよう... 私も...



あああ...

あ...

今の放出だけでも少し世界が暗くなつたよ

いいねえ...❤️
まだ二人のよりは薄いマツクラ液だ



嫌だあ❤️

やだ...

こんな体あ❤️

モンスターに... マツ克蘭ダーに変えられちゃった!!

イニ

ぼん



ううう... 嫌あ...

こんな体じゃもうダンスもアイドルもプリキュアもできない...

こんなの嫌で嫌でしょうがないはずなのに...





いゝ嫌

私たちが
真つ暗な方へ
導いてあげる…

こんなの…



いやあああああつ
す、吸わないで
くださいっ

先輩っ
正気に戻って
くださいっ

はもりちゃんが
おうちで
待ってますっ…

ええ？誰それえ
私のおうちは
チョッキリ団だし

なな先輩とも
またピアノノ
弾きたいって…

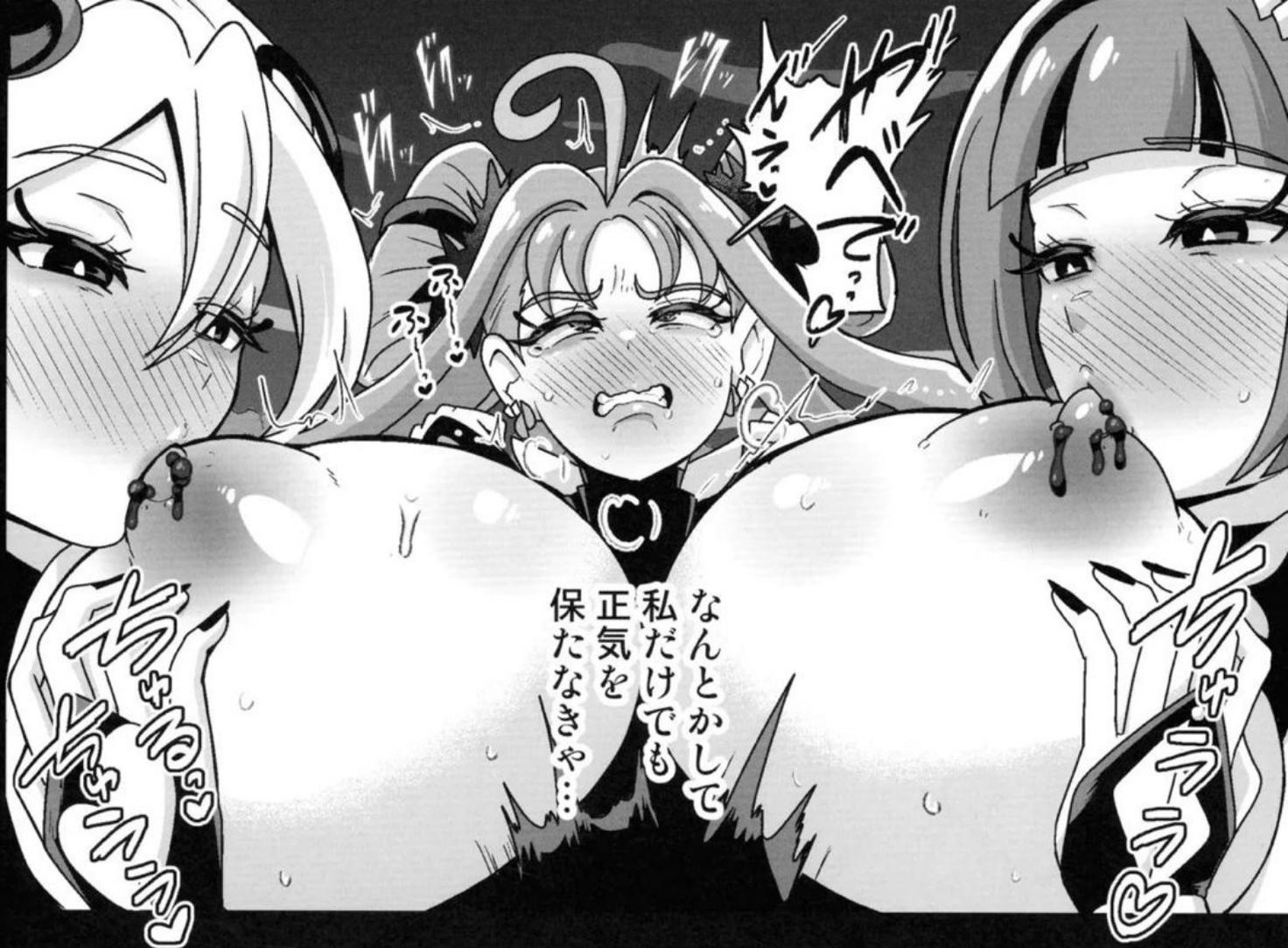
やだっ
やだあああ

ふたりとも
完全に
おかしく
されてる…

はもりちゃん？
誰それ？
頭の中真つ暗でえ
使命のことしか
わからないわあ

わ、私も
こうなっちゃうの？

ペロッ
ペロッ



なんとかして私だけでも正気を保たなきゃ...



ここからマツクラ液を出すのとても気持ちいいんだよお〜♡



ひっ♡何それえ…やだっ♡くつついてるっ♡つんつんしないでくださいっ♡



ほらあ♡おちんちんもギンギンになってる…♡

ここからもマツクラ液を出したいって体が言ってるのよお♡

私たちも
ここからマツクラ液を
出すのが気持ちよすぎて
負けちゃったんだから……♡

キムンキムンも負けて
私たちと
お揃いになりましたよ？

やべで
くださいっ♡

ひうっ♡

ベロで皮
こじ開け
ないでっ♡

ね？

奥から濃厚な
マツクラ液の
香りが来てるよ♡

ぎっ
来てないっ

れろっ♡
れろっ♡

どんだん
せり上がって
来てる……♡
うふふふふ♡

き、
来てませんーっ♡

来てな……

おっばいからの
何か来るっ♡♡♡

奥から
マツクラ液
来るっ♡

やだやだ
やだっ♡

おっばいからの
比にならないくらい
強いのがっ♡

先輩っ♡
目を覚ましてえ！
私をおかしくしないで
くださいっ♡

はははは



ふふふっ♡
いっぱい♡
出したねえ♡

ズンズン
もっと出したい…
でもこれ以上出したら
ゼツタイに取り返しが
つかなくなる…

あ♡
やば…♡
これ…
気持ち…イイ…♡
心…キコンキコンする…♡
は…
は…
精通
おめでとお♡



ズ
ズ
ズ

ほら見て……♡
これが
キュンキュンが
出した
マツクラ液だよ♡



正真正銘
これで私たちと
お揃いだよ……♡
認めちゃおう？
素直に
なつちやお？

いやらしい匂いを
放ちながら
世界に闇を拡げてる……♡



お揃い……

先輩方……



でも……ダメ……
だって私が諦めたら……
プリキュアが全滅しちゃう……
そんなのは嫌……

私……負けない……
助け出すって
約束したんです……

またみんな
歌って踊って……
みんなを
キラキラさせたい……

私が憧れているのは
アイドルとしての
先輩たちなんだ
だから……だから……

ふふ
ふふ

ふふ
ふふ

おっ？

おっ♡

おおおうっ♡

だから言ったのに♡

ちんぽからマックラ液を出す本能には負けちゃうって♡

私もがんばって無駄な抵抗したけどお♡

笑っちゃうくらい愚かな行動だったわ♡
イクっ♡イクイクっ♡
マックラ液イクるる♡

ちがうっ♡
まげでませんっ♡

私まげで
ないもんっ♡

おうっ♡

おうっ♡



マックランダーの
本能なんかにつ
マックラ液を
ばらなく本能なんかにつ

まっ♡まっ♡
まげでないっ♡
あきらめてないっ♡

腰振ってるのはっ♡
ダンスの練習
だもんっ♡

たまたま
ちんちん
こすれちゃってる
だけだもんっ♡

やれやれ
プリキュアってのは
本当に強情だねえ…

すっかり
マックランダーに
改造されてる
っのに
どいつもこいつも
現実を
受け入れようと
しないんだからね…





まあそのために
ダークイーネ様より
このマックラ棒を
授かったわけだが…♡

マックランダーを
完全に手中に収める
隷属装置
マックラ棒…♡
キュンキュンも
これを使って
マックランダーになった
事実を理解させてやると
するか…♡



正気っ♡
正気っ♡
私は正気だもんっ♡

もちろんだ
たっぶり
してやる

だがその前に
この強情っぱりを
わからせて
やらねばなあ♡



お前たち
あとは私がやる

チョコッキリー又様あ♡
マックラ棒使うのー？
いいなあ♡

あとで
私たちにも
それでお仕置き
してください♡

口では強がっていても…

こうして近づいただけで「理解」してしまっただろう？

あうっっ♡

な、何を
する気い♡

ど、どんなこと
されてもお
負けないん
だからあ♡

私っ…
先輩たちを
助け出すの…約束…
約束したからあ…♡

お前が
あたしたちの
所有物だと
いうことを…

このマツクラ棒で
体の中に
刻印を押されたら
完全に理解できるぞ…♡

お前たちの先輩は
多少は抵抗したが…
お前はどうかかな？

私…私…
私は…

ドキッ
ドキッ
ドキッ

ドキッ
ドキッ
ドキッ





わかっちゃったっ♡

わかっちゃったっ♡

わかっちゃったっ♡

わかっ♡

すぶっすぶっ
すぶっすぶっ

グズグズ



チヨッキリ団の
所有物：
マックウランダ
なんだって…♡



理解させられ
ちゃったあ♡



私はマックウラ液を
ばらまく
マックウラ液サーバー…♡



子宮に刻まれて
わかっちゃったあ♡





マックラ棒の
支配を受けて
残っていた
僅かなキラキラも
完全な真っ暗闇…♡

ああ…
気分がイイ…♡

ちんぽ♡

ちんぽお♡

ちんぽ♡



いいだろう
このまま
マックラ棒で
ガン突きして
この町を
真っ暗闇に染め上げて
みるか？ふふふ…

きやはははっ♡
真っ暗闇っ♡
真っ暗闇っ♡

私がんばって
マックラ液を
ぶちまけ
まくりますっ♡

はー♡

はー♡

はー♡



そうだ世界が
真つ暗闇に
染め上がれば...

悲しいことも
寂しいことも
何もかも
わからなくなる



お前たちも
新入りに
負けないように
ぶちまけるんだよ

隠されちゃうんだ...

はいっ♡
チョコッキリーヌ様っ♡
私たちも
マックウラ液をぶちまけて
キラッキランランなもの
全部全部全部
塗りつぶしますっ♡



それってなんで
良いこと
なんだろう…♡

早く
真つ暗闇に
染め上げなきゃ…



はもりちゃん…
悲しいのは
あと少しだよ…



ふ…
ふ…
もうすぐだよ



もうすぐ…



お読みいただきありがとうございます！アクオチスキー先生です！
春のタイミングでプリキュアの漫画を描くのはいつぶりだろう？
(というか描いたことあったかな?)という感じで、情報が出そろっていない中で
描いているため色々大丈夫かなと思うところもあるんですが…楽しんで頂けたら嬉しいです！
この数年のシリーズは敵の目的や正体がよくわからなかったり、フェチとの親和性が難しい
(デリシャスは食がテーマだったこともあり、性的な盛り上がりとどう絡めればいいのかの
答えを出せなかった思い出が)で様子を見ているうちに
夏だったり冬だったり(あるいは本筋とはまったく関係のないモノ…アークマラスレイブとか)
に描くことが多かったように思えます。
去年は特にテーマが尊すぎて慎重になってしまった感じでした。泣けるエピソードも多くて…
今回も真っ暗闇にするという目的はあるものの、現状暴れさせるだけでまだ不明な部分だらけ
なのではありますが、現状の要素がある中で自分ならどうパロディするかということだけ考えて
描いてみることにしました。テーマであるアイドルという要素は今話では描けなかったので、
次の話以降で描いていければと思っています…。

今回はキュンキュン描きたさに時系列を無視する形で一番最初にキュンキュン編を
描くことにした結果、サブタイトルがなんだかしゃらくさい感じになってしまいました。
①とか②でも変な気がするし…と。あとで後悔するかも。
アンダーグドリームのように降順で進めるわけではなく、パズルを埋める形で色々な
エピソードを描ければな…と思っています。
今年は読者さんに楽しんでいただけるような漫画をたくさん描けるようにフットワーク
軽く行きたいですね！

次回の漫画もどうぞよろしくお願ひします！

2025年4月25日 アクオチスキー先生 拝



暗暗危機 -4月22日午後15時-

発行日 2025年5月4日(ふたけっと)

発行者 アクオチスキー先生/アクオチスキー教室

印刷 有限会社ねこのしっぽ

お手伝い 美月さん

specialThanks 支援サイトのみなさん・読んでくださるみなさん

連絡先 akuochisukii@yahoo.co.jp

先輩たちがさらわれ1週間…
ついにキュンキュンのまえにも
チョッキリ団が現れた！
それも変わり果てた先輩を従えて…
マックラクリスタルにより
マックランダーに改造された3人は
真っ暗闇をこの世界にばらまいてしまうのか！？

